

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年1月19日 (2012.1.19)

【公開番号】特開2009-139946(P2009-139946A)

【公開日】平成21年6月25日 (2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2008-303402(P2008-303402)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/01 (2006.01)

G 0 3 G 15/08 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 0

G 0 3 G 21/00 3 8 8

G 0 3 G 15/01 Y

G 0 3 G 15/08 1 1 2

G 0 3 G 15/08 1 1 4

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月22日 (2011.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の印刷エンジンを有する印刷システムにて印刷材効率使用及びユーザ関与削減に使用される可変容積型印刷材供給システムであって、

対応する印刷エンジンの現像器ハウジングに連通し、前記対応する印刷エンジンの前記現像器ハウジング内に印刷材を供給するように構成された第 1 ディスペンサと、

前記第 1 ディスペンサに連通し、印刷材を蓄え、前記第 1 ディスペンサが前記対応する印刷エンジンの前記現像器ハウジング内に印刷材を供給するにつれ、前記第 1 ディスペンサ内に印刷材を供給するように構成された第 2 ディスペンサと、

前記第 1 ディスペンサ又は前記第 2 ディスペンサにおける印刷材残量が所定のしきい値を下回ったことを検知するように構成されたセンサと、

を備え、

前記第 2 ディスペンサは、重力の作用を用いて前記第 1 ディスペンサ内に印刷材を供給することを特徴とする可変容積型印刷材供給システム。

【請求項 2】

トナー又はレプレニッシャを供給するシステムであって、

第 1 端部と第 2 端部とを有する複数のディスペンサであって、前記第 1 端部が、連通するディスペンサ又は印刷エンジンに印刷材を供給するように構成されており、前記第 2 端部が、連通するディスペンサから印刷材を受けるように構成されている複数のディスペンサと、

印刷材の量が所定のしきい値を下回ったことを検知するように構成された検知機構と、

を備え、

前記第 1 端部は、前記連通するディスペンサに重力の作用のみを用いて印刷材を供給することを特徴とするシステム。